

ふるさとだより

179号

2021.10

発行：社会福祉法人 ふるさと

発行日：令和3年10月15日



祝敬老の日

3事業所合同



西海市長 杉澤康彦様 動画挨拶



グループホーム



特養



第2グループホーム



サポートセンター

「もののはれを知る」

皇室問題や新総裁選挙の話題で持ちきりのご時世に、ふと「日本らしさの原点」を辿ってみました。遠く飛鳥・奈良時代から儒教や仏教を含めた多くの文化を取り入れてきた日本。しかし、決してすべてが移入文化に染まったわけではありませんでした。仏教が伝来した時、聖徳太子は仏教という普遍的世界観を尊びつつ神仏習合という形で取り込みました。

また、儒教、とりわけ朱子学が統治原理として使われていた江戸時代においては、本居宣長に代表される国学者たちが日本古来の伝統思想を重視する運動を展開しました。宣長は、「古事記」や「源氏物語」といった古典文学の底流に、日本人古来の万物に神が宿るといふ考え方があったことを読み解き、それを「もののはれを知る」という思想論として確立させ、大和心の大切さを説いたのです。

人間はもろちん、一草一本に至るまで万物には霊性があり、だからこそつながりあうすべての「もの」と心が通じ合い「もののはれ」を知りうるとした宣長に、今の「反ワク」や「マスク自警団」で騒がしい日本はどう映るのでしょうか。

社会福祉法人 ふるさと

理事長 北島 淳朗

フロアレクレーション

6月16日(水)、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い毎年恒例のゲーム大会は各フロアでのレクリエーションとなり、春・冬フロアは茶話会、夏フロアは輪投げ、秋フロアは玉入れをしました。
利用者の皆様、身体を動かしたり美味しいものを食べたり楽しいひと時を過ごされていました。



春フロア



夏フロア



秋フロア



冬フロア



百寿のお祝い



特養では9月までに2名の利用者様がめでたく100歳の誕生日を迎えられ、国と県から表彰状が届きました。これからも体調にはお気をつけて元気になってください。



お盆準備



今年は夏・秋フロアで「仏具磨き」「お迎えの飾り作り」のお盆準備をしました。

また、お盆の三日間は毎日利用者様と一緒にお唱えをして精霊(しょうろう)様をお迎えしています。

ふるさと花暦



今年は季節外れの長雨や例年通りの暑さが続きましたが中庭では、そのような気候にも負けず、沢山の草花が咲き利用者の皆様を楽しませていきます。



グループホーム ふるさと

敬老演芸会

職員も踊りなどを披露しました。利用者の皆様、ご長寿おめでとうございます。



夏祭り



8月25日(水)に各棟にて夏祭りを行いました。輪投げ大会や射的ゲームなどに皆さん参加され、お菓子のつまみ取りでは沢山のお菓子を手に取り、「取ったぞー」と笑顔が見られ、楽しく過ごされていました。



日常の様子

和え物づくり



習字



トマト収穫



誕生会



第2グループホーム ふるさと



スイカ割り

7月1日(木)にスイカ割りを行いました。力いっぱいスイカ割りをされ、その後スイカを召し上がられ、「やっぱり、スイカは美味しかね〜」と笑顔が見られました。



利用者様に水やりや野菜の収穫を手伝って頂きました。採れた野菜を見て喜びもひとしおだった様子で、「大きかとの採れたね」と笑顔が見られました。



家庭菜園



ゲーム大会



5月17日(月)にゲーム大会を行い、「えい！よいしょ！」と気合の入った掛け声とともに缶倒しや、玉入れに一生懸命取り組まれました！



日常の様子

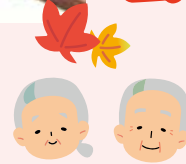




敬老演芸会



今年も地域密着型3事業所合同で演芸会が開催されました。皆様のご長寿を祝うため、職員選り抜きの芸達者たちが心を込めて演芸を披露し、皆様の拍手喝采を頂きました。



敬老弁当・プレゼント贈呈



今年も職員手作りの豪華な敬老御膳と、家族会からのプレゼントが皆様に贈られました。ご家族と一緒に長寿を祝う事ができる日が、早く来ますように。

家庭菜園で野菜づくり



新ジャガ収穫



キュウリ収穫



サツマイモ収穫

おうち時間に皆様にアドバイスを頂きながら、ジャガイモ・キュウリ・トマトなどを植え、なかなか良い出来の作物を収穫し、食材として活用しています。

スイカ重量当てゲーム



7月25日(日)、今年もスイカ重量当てゲームを行いました。勝ち負けは関係なく、ゲームの後は美味しいスイカを皆さんで分け合い、お腹いっぱい頂きました。

令和2年度計算書類の情報開示のお知らせ

社会福祉法人
ふるさと 令和2年度 決算報告

科目	金額	科目	金額
流動資産計	201,750,073	流動負債計	75,445,881
固定資産計	1,121,526,729	固定負債計	566,198,000
固定基本財産	803,498,961	固定設備資金借入金	566,198,000
資産その他の固定資産	318,027,768	負債長期運営資金借入金	0
		負債の部合計	641,643,881
		純基本金	118,362,828
		国庫補助金等特別積立金	167,683,651
		次期繰越活動収支差額	395,586,442
		うち当期活動収支差額	27,899,553
		純資産の部合計	681,632,921
資産の部合計	1,323,276,802	負債及び純資産の部合計	1,323,276,802

科目	金額	科目	金額
介護保険事業収入	575,505,519	人件費支出	388,532,752
高齢者住宅利用料収入	18,563,469	事業費支出	80,707,318
事業所内保育所収入	0	事務費支出	62,675,134
経常経費寄附金収入	740,000	支払利息支出	8,885,081
受取利息配当金収入	986	その他の支出	702
その他の収入	10,747,938		
計①	605,557,912	計②	540,800,987
事業活動資金収支差額③(①-②)	64,756,925		
施設整備等収入④	8,311,273	施設整備等支出⑤	55,536,354
施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	△47,225,081		
その他の活動収入⑦	4,752,085	その他の活動支出⑧	2,797,733
その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧)	1,954,352		
予備費⑩	0		
当期資金収支差額⑪(③+⑥+⑨-⑩)	19,486,196		
前期末支払資金残高⑫	150,614,996		
当期末支払資金残高⑬+⑭	170,101,192		

科目	金額	科目	金額
介護保険事業収益	575,505,519	人件費	388,484,752
高齢者住宅利用料収入	18,563,469	事業費	80,707,318
事業所内保育所収益	0	事務費	62,675,134
経常経費寄附金収益	740,000	減価償却費	45,442,555
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△8,537,122
計①	594,808,988	計②	568,772,637
サービス活動増減差額③(①-②)	26,036,351		
サービス活動外収益④	10,748,985	サービス活動外費用⑤	8,885,783
サービス活動外収支差額⑥(④-⑤)	1,863,202		
経常増減差額⑦(③+⑥)	27,899,553		
特別収益⑧	7,419,800	特別費用⑨	7,419,800
特別増減差額⑩(⑧-⑨)	0		
当期活動増減差額⑪(⑦+⑩)	27,899,553		
前期繰越活動増減差額⑫	367,686,889		
次期繰越活動増減差額⑬(⑪+⑫)	395,586,442		

リモートコンサート



8月11日(水)、山口修様によるリモートコンサートが行われました。

山口修様がギターを使った演奏に、視聴された利用者様は大変喜ばれておりました。

編集後記

すっかり秋らしくなってきました。日中と朝晩の寒暖差も少しずつ感じられるようになってきておりますので、利用者様が体調を崩されない様、スタッフもより一層体調管理に気をつけてまいりたいと思っております。

ふるさとだより Vol.179

特別養護老人ホームふるさと
グループホームふるさと
第2グループホームふるさと
ふるさとシニアライフサポートセンター

〒851-3502 長崎県西海市西海町川内郷1484番地
〒851-3502 長崎県西海市西海町川内郷1680番地
〒851-3504 長崎県西海市西海町木場郷1445番地
〒851-3502 長崎県西海市西海町川内郷1608番地

TEL 0959-32-0785・FAX 0959-32-2031
TEL 0959-32-2323・FAX 0959-32-2333
TEL 0959-32-2266・FAX 0959-32-2267
TEL 0959-32-2630・FAX 0959-32-2631



◀ホームページ・ブログはこちら
<https://furusato-saikai.jp/>

お知らせ ◯ 広報誌へのご利用者の写真・個人情報に関しては、ご本人様またはご家族様の同意に基づき掲載を行っています。また、個人情報の取り扱いについては個人情報保護規定の下、厳正な管理を行っております。
○ 電力需給ひっ迫の折、節電を実施しております。ご理解ご協力をお願い致します。



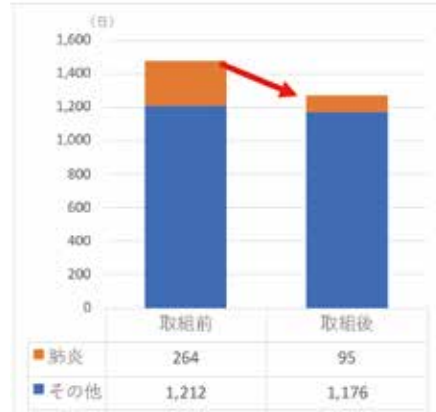
週2回の正しい口腔ケアで
身体を健康に、笑顔を増やす

誤嚥性肺炎ゼロプロジェクト

ふるさとでは、昨年8月より歯学博士 瀧内博也先生の正しい口腔ケアの指導のもと、「誤嚥性肺炎ゼロプロジェクト」に取り組んで参りました。

介護職員が週2回、利用者様のお口の中を丁寧に歯磨きとマッサージを行うことで、利用者様の肺炎による入院も予防でき、お口の状態も改善しました!!

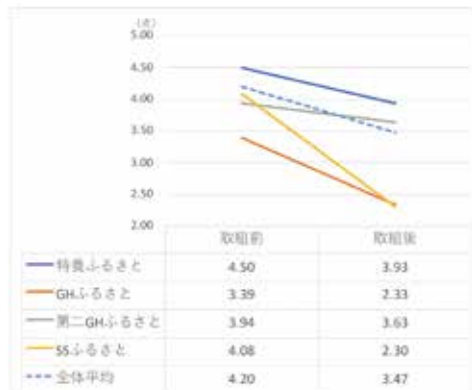
1.入院日数の変化



取組前：2019.8月～2020.7月 取組後：2020.8月～2021.7月

取組前/後を比較すると、肺炎による入院が264日→95日(▲169日)と大幅に減少していることが分かります。

2.口腔内評価の点数



取組前：2020年10月 取組後：2021年07月

取組前/後を比較すると、当法人全ての施設で口腔内評価(OHAT)点数が低くなっている=お口の状態がよくなっている様子が伺えます。

去年からの取り組みにより、各事業所の口腔内評価を見て分かる通り、改善が見られます。また、肺炎による入院日数も、大きく減っており、口腔ケアの効果が見られています。今後も、この取り組みを続けていきたいと思っております。